

# 津幡の空から

石川県学校生活協同組合

## 2017・11月号

石川県学校生活協黒字化 3 か年計画の2年目

理事長 細野祐治

### ダートコーヒーを1時間で約500杯提供しました！



10月29日土曜日、小松市立芦城小学校で県教研が開催されました。そこで、学校生協として、参加者の皆さんに、温かいコーヒーを飲んでいただこうと、午後0時から1時までの昼食時に、臨時の無料コーヒー店を開きました。当日は、晴天だったものの、底冷えがする寒い天気でした。その寒さの為か、分科会を終えた参加者のみなさんが、温かい飲み物を求めて、長蛇の列になりました。1杯飲み終えた方が、2杯目、3杯目と飲まれ、最初300杯程度を準備していたコーヒーが瞬く間になくなり、急遽準備して、最終的には500杯位を1時間で提供することになりました。コーヒーの抽出は、専門家のダートコーヒーの口村さんにして頂きました。本当にありがとうございました。また、各種団体で、コーヒーの提供をご希望される際は、学生協に声をかけてください。

2017年度 10 月末 1,156 万円の赤字です、計画目標より 428 万円未達成。  
(学校生協の商品をあと1,000円多く買ってくださいキャンペーン継続中)

石川県学校生活協の 2017 年度 10 月末の経常剰余金は▲1156 万円です。計画目標は▲728 万円ですから 428 万円未達成です。2016 年度 10 月末は▲695 万円でしたから、それよりも▲461 万円の悪化です。実は、私が理事長に就任してから最高の赤字額となり、ドキッとしました。2017 年度の年間目標は▲880 万円です。この目標達成に向けてご協力お願いします。さて、今後はどうなるのでしょうか。幸い、秋の全員利用運動は、前年比 105%の供給高となっています。秋の全員利用運動の次は春の全員利用運動と続きます。一品でも多くのご購入をお願いします。

みなさん！何かを買いたいと思った時には、必ず学校生協・学校用品で買えないかを思い浮かべてください。十分間に合うものがあります。ご購入、よろしくお願い致します。あなたの学校生協、みんなの学校用品です。

石川県学校生活協同組合は、県内の教職員を対象とした職域生協です。学校という職場の中で教職員の生活を共同で守り向上させることを目的に結集した福利厚生組織であり、石川県の教職員の自主福祉活動や消費者運動の拠点になっています。

### 一学校生協と私一 北星中学校 守田 弘道

教員二年目。何気なく生活している中、学校生協さんには毎日お世話になっております。例えば、食品関係です。カタログで必要な商品を選んで注文すると、毎週その商品が届いて食卓ならびます。パックの飲み物も充実していて、最近は毎朝「ミックスキャロット」のジュースを飲んでから出勤します。国産の人参が使用されていますので、美味しさ、安全性、身体への優しさを感じます。また、普段着るスーツやワイシャツ、ネクタイなどの購入も提携会社での割引が効いてとても助かっております。本当に感謝しています。今年度は、ご縁ありまして学校生協の理事になりました。様々な会議や行事に参加させて頂いて、商品の良さを改めて感じたり、ネットで本が購入できるといった新しい情報を得たりと、学校生協のさらなる良さを実感しているところでもあります。私も、もっと、もっと上手に利用していきたいですし、理事としてもこれからの良さをさらに多くの方に伝え、すすめていこうと思っています。

### 編集後記 大雪警報

我が家には、実のなる木として、甘柿、干し柿用の柿、みかん、柚子の4種類の木があります。そして今年、その甘柿とみかんが大豊作です。しかし、甘柿があまり甘くないので、人にあげるのに躊躇しています。一方、豊作だと喜んでいたら、近所のお婆さんが「柿が豊作の年は、大雪になる」と言っていました。これは困ったなと思います。でも、そのつもりで警戒しているのは良いことです。想定内ですから、あわてることはありません。しかし、昔からの言い伝えは、案外と当たるものです。皆さんも、今年は大雪になると思っています。スコップや灯油などなど準備を怠りなく。なければ学生協で買ってください。(ほその)

